

貸借対照表

令和3年 3月31日

学校法人 阿佐ヶ谷学園
(単位 円)

資 産 の 部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減	
固定資産	2,545,453,872	2,586,871,100	△	41,417,228
有形 固定 資産	2,537,477,097	2,578,894,345	△	41,417,248
土 地	1,492,830,811	1,492,830,811		0
建 物	887,131,441	919,595,737	△	32,464,296
建 物 付 属 設 備	32,585,348	32,784,467	△	199,119
構 築 物	4,141,077	4,503,861	△	362,784
教育研究用機器備品	13,552,487	14,256,040	△	703,553
管理用機器備品	83,989,152	93,806,579	△	9,817,427
図 書 備 品	22,730,394	20,346,015		2,384,379
車 輦	516,387	770,835	△	254,448
その他の固定資産	7,976,775	7,976,755		20
電 話 加 入 権	308,464	308,464		0
有 価 証 券	3,500,000	3,500,000		0
保 証 金	250,000	250,000		0
長 期 貸 付 金	1,300,000	1,300,000		0
退職金積立預金	1,110,161	1,110,141		20
地 役 権	1,500,000	1,500,000		0
リサイクル預託金	8,150	8,150		0
流動資産	622,889,014	561,796,776		61,092,238
現 金 預 金	612,539,005	558,863,993		53,675,012
未 収 入 金	9,860,236	2,054,093		7,806,143
前 渡 金	489,773	431,888		57,885
立 替 金	0	446,802	△	446,802
資産の部合計	3,168,342,886	3,148,667,876		19,675,010
負 債 の 部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減	
固定負債	496,318,636	530,813,680	△	34,495,044
長 期 借 入 金	373,146,000	397,146,000	△	24,000,000
退職給付引当金	36,719,491	36,719,491		0
長 期 未 払 金	86,453,145	96,948,189	△	10,495,044
流動負債	490,141,208	475,236,139		14,905,069
未 払 金	12,261,568	7,231,592		5,029,976
前 受 金	461,770,500	453,875,500		7,895,000
預 り 金	16,109,140	14,129,047		1,980,093
負債の部合計	986,459,844	1,006,049,819	△	19,589,975
純 資 産 の 部				
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減	
基本金	2,337,000,000	2,337,000,000		0
第1号 基本金	2,289,000,000	2,289,000,000		0
第4号 基本金	48,000,000	48,000,000		0
繰越収支差額	△ 155,116,958	△ 194,381,943		39,264,985
翌年度繰越収支差額	△ 155,116,958	△ 194,381,943		39,264,985
純資産の部合計	(2,181,883,042)	(2,142,618,057)		(39,264,985)
負債及び純資産の部合計	3,168,342,886	3,148,667,876		19,675,010

注記

- 1. 重要な会計方針
- 2. 重要な会計方針 の変更等
- 3. 減価償却額 の累計額 の合計額
46,504,820 円
- 4. 担保に供されている 資産の種類及び額
- 5. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために 必要な事項
学校法人 の出資による 会社に係る 事項

当学校法人 の出資割合 が総出資額 の 2 分の 1 以上である 会社の状況 は次のとおりである。

名 称	阿佐ヶ谷美術社 株式会社																		
事 業 内 容	書籍の企画、制作、印刷、出版及 び販売業他																		
資 本 金	3,000,000 円																		
学校法人の出資状況	3,000,000 円 300 株 総株式に占める割合 100%																		
出 資 の 状 況	平成30年2月28日 3,000,000 円 300 株																		
当期中に学校法人が受け入れた配当及び寄附の金額並びに学校法人との資金、取引等の状況	当該会社からの受入額		0																
	当該会社への支払額		0																
<table><tr><td></td><td>期首残高</td><td>資金支出等</td><td>資金収入等</td><td>期末残高</td></tr><tr><td>当該会社への出資金</td><td>3,000,000</td><td>0</td><td>0</td><td>3,000,000</td></tr><tr><td>当該会社への長期貸付金</td><td>1,300,000</td><td>0</td><td>0</td><td>1,300,000</td></tr></table>						期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高	当該会社への出資金	3,000,000	0	0	3,000,000	当該会社への長期貸付金	1,300,000	0	0	1,300,000
	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高															
当該会社への出資金	3,000,000	0	0	3,000,000															
当該会社への長期貸付金	1,300,000	0	0	1,300,000															
保 証 債 務	学校法人は当該会社について 債務保証 を行っていない。																		

資金収支計算書

令和2年 4月 1日から
令和3年 3月31日まで

学校法人 阿佐ヶ谷学園
(単位 円)

収 入 の 部				
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	
学生生徒等納付金収入	506,120,000	512,472,612	△	6,352,612
授 業 料 収 入	339,680,000	340,396,748	△	716,748
入 学 金 収 入	27,450,000	28,670,000	△	1,220,000
施 設 維 持 費 収 入	5,550,000	6,316,600	△	766,600
実 習 費 収 入	3,330,000	3,560,000	△	230,000
行 事 費 収 入	1,800,000	881,614		918,386
健 康 管 理 費 収 入	3,650,000	3,630,000		20,000
傷 害 保 険 料 収 入	0	30,210	△	30,210
講 習 会 収 入	0	44,000	△	44,000
教育環境拡充費 収 入	68,980,000	69,720,000	△	740,000
教 育 実 習 費 収 入	53,840,000	54,923,440	△	1,083,440
卒 業 準 備 金 収 入	1,840,000	4,300,000	△	2,460,000
手数料収入	5,675,000	4,531,400		1,143,600
入 学 検 定 料 収 入	5,150,000	3,890,000		1,260,000
納 入 手 数 料 収 入	445,000	455,000	△	10,000
証 明 手 数 料 収 入	80,000	166,400	△	86,400
再々審査手数料 収 入	0	20,000	△	20,000
補助金収入	2,500,000	17,845,600	△	15,345,600
都 補 助 金 収 入	2,500,000	17,845,600	△	15,345,600
付随事業・収益事業収入	4,200,000	3,349,209		850,791
購 売 部 収 入	3,900,000	2,913,385		986,615
クリエイティブ研究所 収 入	300,000	435,824	△	135,824
受取利息・配当金収入	5,450	6,752	△	1,302
その他の受取利息・配当金収入	5,450	6,752	△	1,302
雑収入	600,000	8,892,186	△	8,292,186
施設設備利用料 収 入	150,000	87,550		62,450
退職金社団交付金収 入	0	8,652,000	△	8,652,000
そ の 他 の 雑 収 入	450,000	152,636		297,364
前受金収入	0	461,765,500	△	461,765,500
授業料 前受金 収 入	0	281,849,260	△	281,849,260
入学金 前受金 収 入	0	27,340,000	△	27,340,000
施設維持前受金 収 入	0	2,533,330	△	2,533,330
実習費 前受金 収 入	0	1,503,000	△	1,503,000
入学検定料前受金収 入	0	3,575,000	△	3,575,000
行事費 前受金 収 入	0	375,000	△	375,000
教育機材前受金 収 入	0	24,380	△	24,380
納入手数料前受金収 入	0	580,000	△	580,000
健康管理費前受金収 入	0	3,975,000	△	3,975,000
損害保険料前受金収 入	0	13,250	△	13,250
教育環境拡充費前受金収入	0	76,655,000	△	76,655,000
教育実習費前受金収入	0	59,282,280	△	59,282,280
卒業準備金前受金収入	0	4,060,000	△	4,060,000
その他の収入	0	129,495,604	△	129,495,604
前期末未収入金 収 入	0	969,313	△	969,313
預 り 金 受 入 収 入	0	107,808,962	△	107,808,962
前 渡 金 回 収 収 入	0	431,888	△	431,888
立 替 金 回 収 収 入	0	9,269,927	△	9,269,927
仮 払 金 回 収 収 入	0	11,015,514	△	11,015,514
資金収入調整勘定	0	△ 462,645,956		462,645,956
期末 未収入金	0	△ 8,775,456		8,775,456
前期末 前受金	0	△ 453,870,500		453,870,500

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
前年度繰越支払資金	559,080,303	558,863,993	
収入の部 合 計	1,078,180,753	1,234,576,900	△ 156,396,147

(単位 円)

支 出 の 部				
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	
人件費支出	299,996,808	305,314,160	△	5,317,352
教 員 人 件 費 支 出	212,331,502	209,300,837		3,030,665
職 員 人 件 費 支 出	86,665,306	85,448,323		1,216,983
役 員 報 酬 支 出	1,000,000	1,913,000	△	913,000
退 職 金 支 出	0	8,652,000	△	8,652,000
教育研究経費支出	56,690,000	56,938,936	△	248,936
旅 費 交 通 費 支 出	100,000	33,137		66,863
奨 学 費 支 出	800,000	16,033,600	△	15,233,600
図 書 費 支 出	820,000	322,749		497,251
研 究 費 支 出	500,000	40,000		460,000
損 害 保 険 料 支 出	1,100,000	32,376		1,067,624
行 事 費 支 出	4,850,000	4,424,424		425,576
実 習 費 支 出	15,600,000	11,500,107		4,099,893
教 育 機 材 費 支 出	22,600,000	20,436,121		2,163,879
研 修 費 支 出	150,000	0		150,000
生徒活動補助金 支 出	200,000	0		200,000
健 康 管 理 費 支 出	1,300,000	762,091		537,909
人 形 町 画 廊 支 出	1,300,000	176,712		1,123,288
教 材 仕 入 支 出	4,200,000	2,294,214		1,905,786
海 外 交 流 支 出	470,000	313,957		156,043
クリエイティブ研究所費支出	700,000	468,678		231,322
こ だ も 教 室 支 出	700,000	100,770		599,230
雑 費 支 出	1,300,000	0		1,300,000
管理経費支出	115,761,732	94,467,444		21,294,288
消 耗 品 費 支 出	1,800,000	1,806,322	△	6,322
光 熱 水 費 支 出	8,640,000	6,355,285		2,284,715
旅 費 交 通 費 支 出	14,350,000	13,108,002		1,241,998
福 利 費 支 出	490,000	741,006	△	251,006
通 信 運 搬 費 支 出	6,705,000	7,080,520	△	375,520
研 修 費 支 出	50,000	74,800	△	24,800
修 繕 費 支 出	15,700,000	9,235,639		6,464,361
損 害 保 険 料 支 出	723,432	855,900	△	132,468
賃 借 料 支 出	800,000	802,349	△	2,349
公 租 公 課 支 出	9,513,300	8,977,718		535,582
広 告 宣 伝 費 支 出	30,100,000	25,021,639		5,078,361
諸 会 費 支 出	500,000	342,000		158,000
会 議 費 支 出	0	21,693	△	21,693
報酬・委託・手数料支 出	7,700,000	8,115,927	△	415,927
交 際 費 支 出	270,000	153,207		116,793
事 務 印 刷 費 支 出	1,400,000	671,745		728,255
備 品 費 支 出	1,090,000	590,444		499,556
清 掃 費 支 出	14,580,000	9,485,043		5,094,957
雑 費 支 出	1,350,000	1,028,205		321,795
借入金等利息支出	7,341,803	8,069,304	△	727,501
借 入 金 利 息 支 出	7,341,803	8,069,304	△	727,501
借入金等返済支出	22,000,000	24,000,000	△	2,000,000
借 入 金 返 済 支 出	22,000,000	24,000,000	△	2,000,000
設備関係支出	0	1,653,230	△	1,653,230
教育研究用機器備品 支 出	0	1,653,230	△	1,653,230
資産運用支出	0	20	△	20
退職金積立資産繰入支出	0	20	△	20
その他の支出	0	223,916,248	△	223,916,248

令和2年度計算書

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
前期末未払金支払支出	0	97,786,515	△ 97,786,515
預り金支払支出	0	105,801,321	△ 105,801,321
前渡金支払支出	0	489,773	△ 489,773
立替金支払支出	0	8,823,125	△ 8,823,125
仮払金支払支出	0	11,015,514	△ 11,015,514
資金支出調整勘定	16,000,000	△ 92,321,447	108,321,447
期 末 未 払 金	16,000,000	△ 92,321,447	108,321,447
翌年度繰越支払資金	560,390,410	612,539,005	△ 52,148,595
支出の部 合 計	1,078,180,753	1,234,576,900	△ 156,396,147

事業活動収支計算書

令和2年 4月 1日から
令和3年 3月31日まで

学校法人 阿佐ヶ谷学園
(単位 円)

	事業活動収入の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		学生生徒等納付金	504,280,000	512,472,612	△ 8,192,612
		授 業 料	339,680,000	340,396,748	△ 716,748
		入 学 金	27,450,000	28,670,000	△ 1,220,000
		施 設 維 持 費	5,550,000	6,316,600	△ 766,600
		実 習 費	3,330,000	3,560,000	△ 230,000
		行 事 費	1,800,000	881,614	918,386
		健 康 管 理 費	3,650,000	3,630,000	20,000
		傷 害 保 険 料	0	30,210	△ 30,210
		講 習 会	0	44,000	△ 44,000
		教育環境拡充費	68,980,000	69,720,000	△ 740,000
		教 育 実 習 費	53,840,000	54,923,440	△ 1,083,440
		卒 業 準 備 金	0	4,300,000	△ 4,300,000
		手数料	5,675,000	4,531,400	1,143,600
		入 学 検 定 料	5,150,000	3,890,000	1,260,000
		納 入 手 数 料	445,000	455,000	△ 10,000
		証 明 手 数 料	80,000	166,400	△ 86,400
		再々審査手数料	0	20,000	△ 20,000
		経常費等補助金	2,500,000	17,845,600	△ 15,345,600
		都 補 助 金	2,500,000	17,845,600	△ 15,345,600
		雑収入	350,000	8,892,186	△ 8,542,186
		施設設備利用料	150,000	87,550	62,450
		退職金社団交付金	0	8,652,000	△ 8,652,000
		そ の 他 の 雑 収 入	200,000	152,636	47,364
		教育活動収入計	(512,805,000)	(543,741,798)	(△ 30,936,798)
	教育活動収支	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		人件費	299,996,808	305,286,612	△ 5,289,804
		教 員 人 件 費	212,331,502	209,273,289	3,058,213
		職 員 人 件 費	86,665,306	85,448,323	1,216,983
		役 員 報 酬	1,000,000	1,913,000	△ 913,000
		退 職 金	0	8,652,000	△ 8,652,000
		教育研究経費	81,959,737	91,457,821	△ 9,498,084
		旅 費 交 通 費	100,000	33,137	66,863
		奨 学 費	800,000	16,033,600	△ 15,233,600
		図 書 費	820,000	284,095	535,905
		研 究 費	500,000	40,000	460,000
		損 害 保 険 料	1,100,000	32,376	1,067,624
		行 事 費	4,850,000	4,424,424	425,576
		実 習 費	15,600,000	11,500,107	4,099,893
		教 育 機 材 費	22,600,000	18,641,252	3,958,748
		研 修 費	150,000	0	150,000
		生徒活動補助金	200,000	0	200,000
		健 康 管 理 費	1,300,000	762,091	537,909
		人形町 画廊費	1,300,000	176,712	1,123,288
		教 材 仕 入 費	4,200,000	2,294,214	1,905,786
		海 外 交 流 費	470,000	313,957	156,043
		クリエイティブ研究所費	700,000	468,678	231,322
		こ だ も 教 室	700,000	100,770	599,230
		減 価 償 却 額	25,269,737	36,352,408	△ 11,082,671
		雑 費	1,300,000	0	1,300,000
		管理経費	125,995,012	104,619,856	21,375,156
		消 耗 品 費	1,800,000	1,806,322	△ 6,322
		光 熱 水 費	8,640,000	6,355,285	2,284,715
		旅 費 交 通 費	14,350,000	13,108,002	1,241,998
		福 利 費	490,000	741,006	△ 251,006
		通 信 運 搬 費	6,705,000	7,080,520	△ 375,520
		研 修 費	50,000	74,800	△ 24,800
		修 繕 費	15,700,000	9,235,639	6,464,361
		損害 保険料 費	723,432	855,900	△ 132,468
		賃 借 料	800,000	802,349	△ 2,349
		公 租 公 課	9,513,300	8,977,718	535,582

(単位 円)

教育活動収支	事業活動支出の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		広 告 宣 伝 費	30,100,000	25,021,639	5,078,361
		諸 会 費	500,000	342,000	158,000
		会 議 費	0	21,693	△ 21,693
		報酬委託手数料	7,700,000	8,115,927	△ 415,927
		交 際 費	270,000	153,207	116,793
		事 務 印 刷 費	1,400,000	671,745	728,255
		備 品 費	1,090,000	590,444	499,556
		清 掃 費	14,580,000	9,485,043	5,094,957
		減 価 償 却 額	10,233,280	10,152,412	80,868
		雑 費	1,350,000	1,028,205	321,795
		教育活動支出計	(507,951,557)	(501,364,289)	(6,587,268)
		教育活動収支差額	(4,853,443)	(42,377,509)	(△ 37,524,066)
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		受取利息・配当金	255,450	6,752	248,698
		その他の受取利息・配当金	5,450	6,752	△ 1,302
		雑 収 入	250,000	0	250,000
		その他の教育活動外収入	(4,200,000)	(3,349,209)	(850,791)
		購 買 部	3,900,000	2,913,385	986,615
		クリエイティブ研究所	300,000	435,824	△ 135,824
		教育活動外収入計	(4,455,450)	(3,355,961)	(1,099,489)
	事業活動支出の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		借入金等利息	7,341,803	8,069,304	△ 727,501
		借 入 金 利 息	7,341,803	8,069,304	△ 727,501
		教育活動外支出計	(7,341,803)	(8,069,304)	(△ 727,501)
		教育活動外収支差額	(△ 2,886,353)	(△ 4,713,343)	(1,826,990)
		経常収支差額	(1,967,090)	(37,664,166)	(△ 35,697,076)
		特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算 額
その他の特別収入	(0)			(3,225,258)	(△ 3,225,258)
過年度修正額	0			3,225,258	△ 3,225,258
特別収入計	(0)			(3,225,258)	(△ 3,225,258)
事業活動支出の部	科 目		予 算 額	決 算 額	差 異
	資産 処分 差額		0	1,624,439	△ 1,624,439
	機器備品 処分 差額		0	1,624,439	△ 1,624,439
	特別支出計		(0)	(1,624,439)	(△ 1,624,439)
	特別収支差額		(0)	(1,600,819)	(△ 1,600,819)
	基本金組入前当年度収支差額		1,967,090	39,264,985	△ 37,297,895
	当年度収支差額		1,967,090	39,264,985	△ 37,297,895
前年度繰越収支差額	△ 187,253,836	△ 194,381,943	7,128,107		
翌年度繰越収支差額	△ 185,286,746	△ 155,116,958	△ 30,169,788		
(参考)					
事業活動収入計			517,260,450	550,323,017	△ 33,062,567
事業活動支出計			515,293,360	511,058,032	4,235,328

財 産 目 録

令和 3年 3月 31日現在

資 産 計	金	3,168,342,886 円
基本財産	金	2,545,453,872 円
運用財産	金	622,889,014 円
負 債 計	金	986,459,844 円
正味財産	金	2,181,883,042 円

1 基本財産 金 2,545,453,872 円

(1) 校 地

所 在 地	面 積	評 価 額	備 考
杉並区梅里	1686.31 m ²	820,231,000 円	
諏訪郡落合	5251 m ²	191,381,000 円	
諏訪郡富士見	17045.27 m ²	406,765,102 円	
中央区日本橋	137.10 m ²	74,453,709 円	
合 計		1,492,830,811 円	

(2) 校 舎

学 校 名	面 積	評 価 額	備 考
杉並区梅里	2837.07 m ²	290,386,881 円	
諏訪郡富士見町	8794.41 m ²	575,685,906 円	
中央区日本橋	735.15 m ²	21,058,654 円	
合 計		887,131,441 円	

(3) 構築物・建物付属設備・建設仮勘定

名 称	数 量	評 価 額	備 考
構築物	15 件	4,141,077 円	
建物付属設備	77 件	32,585,348 円	
建物仮勘定	0 件	0 円	
合 計		36,726,425 円	

(4) 備品、図書等

種 別	名 称	数 量	評 価 額	備 考
教育研究用機器備品	人体骨格模型、外	379 点	13,552,487 円	
管理用機器備品	物置、外	1,470 点	83,989,152 円	リース分1,315点
図 書	ヴァトー、外	5,629 冊	22,730,394 円	
車 輜	クリッパーバン	1 台	516,387 円	
合 計			120,788,420 円	

(5) その他の固定資産

種 別	名 称	数 量	評 価 額	備 考
電話加入権	03-3313-8655、外	4 件	308,464 円	
出資金	第一勧業信用組合	1 件	500,000 円	有価証券
有価証券	阿佐ヶ谷美術社(株)	1 件	3,000,000 円	
保証金	セコム	1 件	250,000 円	
長期貸付金	阿佐ヶ谷美術社(株)	1 件	1,300,000 円	
退職金積立預金	三菱UFJ銀行	1 件	1,110,161 円	
地 役 権	三浦君博、外	2 件	1,500,000 円	
リサイクル預託金	クリッパーバン	1 件	8,150 円	
ソフトウェア		件	円	
合 計			7,976,775 円	

2 運用財産 金 622,889,014 円

(1) 預 金 (現 金)

種 類	銀 行 名	預 金 (現 金) 高	備 考
普 通 預 金	みずほ銀行	127,571,227 円	
	第一勧業信用組合	770,487 円	
	三菱UFJ銀行	475,986,087 円	
	東日本銀行	6,843,018 円	
定 期 預 金		0 円	
現 金		1,368,186 円	
合 計		612,539,005 円	

(2) 流動資産

種 別	名 称	数 量	金 額
未 収 入 金	退職金、外	9 件	9,860,236 円
前 渡 金	セコム(株)、外	7 件	489,773 円
立 替 金		件	0 円
仮 払 金		件	0 円
合 計			10,350,009 円

3 負 債 金 986,459,844 円

(1) 借入等

種 別	名 称	数 量	評 価 額	備 考
借 入 金	東日本銀行	1 件	373,146,000 円	
退職給付引当金			36,719,491 円	
長期未払金		6 件	86,453,145 円	
合 計			496,318,636 円	

(2) 未払金等

種 別	名 称	数 量	評 価 額	備 考
短期借入金		件	円	
未 払 金	日本郵便(株)、外	20 件	12,261,568 円	
前 受 金	授業料、外	457 件	461,770,500 円	
預 り 金	所得税、外	419 件	16,109,140 円	
合 計			490,141,208 円	

令和2年度 学校法人阿佐ヶ谷学園・阿佐ヶ谷美術専門学校 事業報告書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1. 法人の概要

(1) 教育理念

－精神の真の自由を獲得し、人間性に基づく社会の実現を目指します－

人間は、総合性によって精神の開放を会得する生き物です。人間は自然の一員として、自然から学び、その上に立って所業（ナリワイ）を構築します。

人間は自然の一員として、自然から英知を得ることによって目的の成就が計られます。また様々な物事の総合的な学びによって精神の真の解放を会得し、自由を獲得する生き物でもあります。それをもって本校の目標とする人材教育は、社会に真善美を形成し得る人間であり、その過程、結果によって拓ける自身の職業の道を耕し、理念を守り広め得る人の育成です。

アートやデザインの視覚文化は言語よりもわかりやすいグローバルなコミュニケーション手段です。視覚文化を通して貢献できる人材を育成することが本校の務めです。ヨーロッパの大学との交流で国際的な視野を培い、先進的な情報メディアによるクリエイティブワークを先駆けて学習に取り入れることで新しい感性と技術を育んでいます。自分の能力と目的にあわせてデザインと美術を学べる3年制による美術デザインの総合専門学校として、基礎力のある方は2年次編入制度を利用すると2年間で卒業可能です。本校卒業程度の力がある方には更に1年間で希望する事が学べる、研究科が用意されています。

(2) 本校教育の特色

A 入学時は、学生自身、自分がどのような仕事に向いているか、なかなかわからないものです。本校は1年生の前期中に、様々なコースのエッセンスをちりばめた授業（共通基礎）を体験、学習します。その事によって、自分がどのような仕事に向いているのか、熱中できるかを見つけていきます。そして後期にそれぞれのコースを選択し、各分野コースの専門基礎を学んでいきます。

また、どのコースや分野であっても、やはり共通に必要な基礎というものがああります。時代が変わっても、ものづくりに直接必要なパソコンやカメラ機器の使い方や造形のセンスです。1年次前期から様々な学習を体験しつつ、共通となる造形センスを高めるデッサンや機器の取り扱い方、生かし方も同時に学習できるシステムになっています。2年3年になると、より専門性の高い授業になっていきますが、学生が無理なく技術を習得できるよう、実務に強い講師を多く揃えています。学科、コース、学年の区別なく選択可能な授業も用意されています。就職については1年生後期より、様々な職種のインフォメーションから、具体的な面接、ポートフォリオの作り方まで、きめ細かい指導を行ないます。

B 阿佐ヶ谷美術専門学校総合クリエイティブ研究所（A.T.C.L）の設立と役割 及び教育上の取り組み

本校は教室内教育と同時に学校外で実際の社会の要請案件を行う為、それ用の機関を設立し、重要な一翼を担わせています。

その中で行われる事は、実社会の問題と直接向き合い、取り組み解決を目指す事です。

学生自ら現場に入り解決を行います。美術、デザイン教育においても、社会と遊離した自己満足的教育になってはならず、個々の創作が社会の中で有効な働きをしてこそ価値があると言えます。

それは学生にとっても自分の中で想像が空転する事なく自己の力の見える化、自信にもつながります。設立から長い年月を経っていますが、今日においてもテーマによっては毎年継続し、取り組んでいる事案もあります。

<主な取り組み>

昭和時代 杉並区高円寺商店街の1つの（ルック商店街）ブランディング
デザイン（ネーミング、入り口アーチ、ロゴマーク制作など）

平成 25 年～平成 27 年

堀の内妙法寺商店街のブランディングデザイン

平成 28 年～

新潟県小千谷市要請によるアートによる町作り。
（平成 30 年）市民広場にモニュメント制作、設置

平成 28 年 杉並区代田橋沖繩通りの活性化関連デザイン

平成 29 年～（平成 30 年）福島県南相馬市からの要請の農作物販売用の
デザイン及び藍染の商品関連の企画

平成 30 年 杉並警察署から要請された防犯ポスターの制作デザイン

平成 30 年 杉並区永福町商店街のフラッグデザイン

令和元年 新型コロナ感染症蔓延のため外部との交際を極力控えた為、
～2年 新規の取り組みは少ない。

JR 線阿佐ヶ谷駅高架下、ギャラリー仕様の空き店舗で、絵画表現
コース の助手が個展開催

（3）沿革

1952 年 各種学校阿佐ヶ谷美術学園設立認可

1956 年 学術研究機関 三輪美術研究所設置

1958 年 デザイン専門部設置（2年制）

阿佐ヶ谷美術学園出版局より「図学概説」出版

1964 年 デザイン専門部3年制に改編成 学校法人認可

1968 年 アトリエ出版よりデザイン専門部編集による

「完成図の描き方」出版

- 1972 年 絵画研究科設置
- 1974 年 絵画研究機関「朝の会」設立
- 1977 年 専修学校法による専門学校認可
- 1980 年 日本アニメーション協会（会長手塚治虫氏）
との合同企画による「アニメーションワークショップ」
発足
- 1987 年 フランスパリ国立高等装飾専門学校（ENSAD）と
コンピュータ通信による情報交換を開始
- 1989 年 Apple 社のマッキントッシュ導入によりデジタル
デザインの授業を開始
- 1991 年 イメージクリエイション科新設

- 1993 年 美術映像日仏交流プロジェクト、フランスの美術大学
3 校により学生が多数来校。3 年制+1 年として

研究コース新設

- 1995 年 創立 50 周年を迎え記念事業を行う
- 1998 年 京都造形芸術大学通信教育部と単位認定制度による
併修制度発足（交流校提携）
- 2001 年 イタリアの美術学校（IED）と交換留学制度を締結。
研究コースを研究科として新設
- 2002 年 人形町にギャラリースペース「人形町 visions」開設。
併修制度による大学卒学士号取得者
第 1 期生を輩出
- 2003 年 イギリスのノーウィッチ美術大学（NUCA）との交流
開始。人形町に本校の姉妹校、アートマスターズ
スクール開校
- 2005 年 時空デザイン科新設。本校前身の研究所時代を合わせ、
創立 60 周年を迎える
- 2006 年 パリ国立高等装飾美術学校との第 1 回目の留学生交換
- 2010 年 時空デザイン科からメディアデザイン科に名称変更
- 2012 年 キャラクターデザイン科新設
- 2014 年 メディアデザイン科から映像メディア科へ、スペース
デザイン科からリビングプロダクトデザイン科へ名称
変更
- 2015 年 創立 70 周年を迎える
- 2019 年 視覚デザイン科とリビングプロダクトデザイン科を
デザイン学科（視覚デザインコース、リビングプロダク
トデザインコース）に。キャラクターデザイン科と映像
メディア科をコンテンツ学科（キャラクターデザインコ
ース、映像メディアコース）。イメージクリエイション

科と絵画表現科をアート学科（イメージクリエイション
コース、絵画表現コース）に編成し、名称を変更

2020 年 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため前期授業を
遠隔（リモート）授業として開始。

2021 年 新型コロナウイルス感染症の再拡大防止のため前期授業を、オンラ
イン授業と対面授業を併用して実施。

（４）設置する学校・学科・コース

学校名	過程名	学科	コース名
阿佐ヶ谷美術 専門学校	専門課程	デザイン学科	視覚デザインコー ス
			リビングプロダク トデザインコース
		コンテンツ学科	キャラクターデザ インコース
			映像メディアコー ス
		アート学科	イメージクリエイ ションコース
			絵画表現コース
	研究課程	研究科	

学校名	学科
アートマスターズ スクール	創作人形科
	日本画科
	洋画科

(5) 学生数の状況 (令和3年5月1日現在)

阿佐ヶ谷美術専門学校		学科	コース	入学定員	収容定員	現員数	
						1年生	2・3年生
	専門課程	デザイン学科	視覚デザインコース	40	120	162	76
			リビングプロダクトデザインコース				
		コンテンツ学科	キャラクターデザインコース	40	120		118
			映像メディアコース				
		アート学科	イメージクリエイションコース	40	120		41
			絵画表現コース				
研究課程	研究科	40	40	11			

アートマスターズスクール	科	入学定員	収容定員	現員数
	創作人形科	30	45	21
	日本画科	30	45	29
	洋画科	30	45	52

(6) 役員、評議員、教職員の概要

①役員、評議員関係 (令和2年5月1日現在)

役員・評議員	定員数	現員数
理事	5	5
監事	2	2
評議員	11	11

②教職員関係

区分	教員	職員	計
本務	12	14	26
兼務	67	29	96

2. 事業の概要

(1) 施設、設備の整備事業

1 必要性の高いものから整備、修理をした。

2 号館屋上雨漏り補修再工事

コロナ感染防止のためのスタンド式検温計や消毒液スタンドの設置（他、教室換気用送風機の設置）

5 号館地下書庫を 501 教室としてリニューアル

喫煙コーナーの目隠し用フェンスの設置

図書室の壁面と床面に新たに本棚を設置

4 号館道路面のベランダテラス用波板屋根の撤去

（台風時を考慮した）

4 号館地下ミーティングルームを広報デザイン課室として
リニューアル

(2) その他の主要な事業

1 法人としては次のとおり

(A) 理事会・評議委員会の運営については、実効的かつ適正なものとした。

(B) 法人において、組織構成の整備を図り、財務に関する情報の共有を円滑にした。

2 設置する学校の具体的な事業については可能な限り、行事計画に則り実行された。

令和 2 年度の主な行事

令和 2 年 4 月 入学式（緊急事態宣言のため中止）
新入生ガイダンス（オンライン）
在校生ガイダンス

令和 2 年 5 月 緊急事態宣言中の為、実施せず

令和 2 年 6 月 1 年生個人面談（オンライン）

令和 2 年 7 月 講評会 保護者会（オンライン）
夏休み 展示（オンライン）

令和 2 年 9 月 1 年生後期コース選択
1 年生キャリアプロデュース授業 開始
健康診断

令和 2 年 10 月 アサビフェスタ（オンライン）

令和2年	11月	中間作品審査 卒業制作審査
令和3年	1月	各コース合評会 卒展仕様審査
令和3年	2月	卒業制作展（オンライン展示同時開催） 進級審査
令和3年	3月	卒業式（保護者・来賓を除外）

3. 財務の概要
計算書類に記載のとおり

この事業報告書は、事務所に備えている原本と相違ないことを証明します。

令和2年6月28日

学校法人 阿佐ヶ谷学園
理事長 三輪 孝光

監 査 報 告 書

学校法人 阿佐ヶ谷学園

理 事 会 御 中

評 議 員 会 御 中

私は、学校法人阿佐ヶ谷学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和2年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、活動区分資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私は、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重大な事実のないことを認めた旨、ご報告いたします。

令和 3年 6月 14日

監 事

杉田 幸伸



監 査 報 告 書

学校法人 阿佐ヶ谷学園

理 事 会 御 中

評 議 員 会 御 中

私は、学校法人阿佐ヶ谷学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和2年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、活動区分資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私は、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重大な事実のないことを認めた旨、ご報告いたします。

令和 3年 6月 11日

監 事 坂 卷 裕 三

